

ショートコメント vol.299 (2023年10月24日)

テーマ：ロボットによる省人化支援がスタート

～中小企業が対象。人手不足対応は新たなステージへ～

●政府によるロボット導入支援

政府はこのほど、中小企業のロボット導入等の省人化に向けた、設備投資の支援策の発表を行った。月内に策定する経済対策に支援策を盛り込み、23年度中の実施を目指す。介護、飲食、宿泊といったサービス業に加え、製造業を含む幅広い業種を対象としており、詳細は未定ながら、かなり踏み込んだ支援が期待される。

先ごろの日本商工会議所による調査では、人手不足の企業の割合が過去最悪となるなど、省人化対策が喫緊の課題であることは間違いない（図表1）。

すでに、旅館での清掃ロボットの導入をはじめ、飲食店での配膳ロボット、工場での加工・検査ロボットなどの実用化が進んでいるが、中小企業による幅広い導入が待たれる。

●ロボット導入の現状

従来、中小企業の設備投資への支援については、どちらかといえばDX対応などが中心であった。今回のように省人化に直接踏み込んだものはなく、ロボットにスポットを当てた支援はなおさらである。

企業によるロボット導入の状況をみると、すでに一定の動きが進む中、コロナ禍を経て、さらに取組みが加速している。従来の省人化を目的とした導入に加え、感染リスクを下げる「非接触」という価値観も加わり、対人サービスでも一気に導入が進んだ。

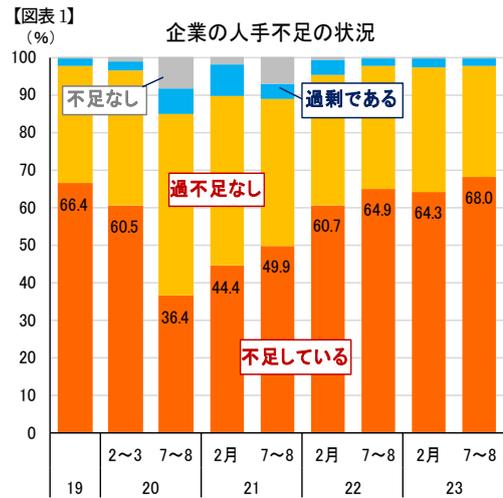
ただし、こういった取組みは大企業が中心であり、中小企業による動きが遅れていることは否めない。日本商工会議所による調査でも、企業の人手不足対策は人材の確保が中心であり、IT対応などの取組みは少数にとどまる（図表2）。

●今回の支援策の注目点

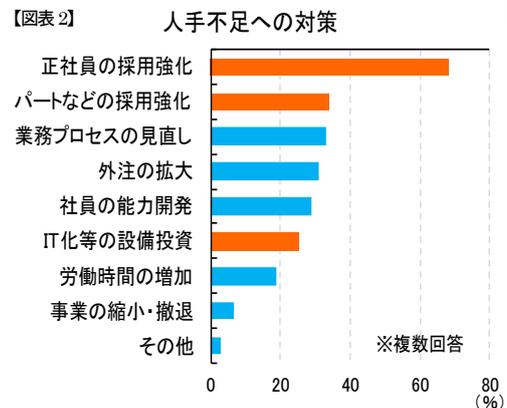
今回の支援策の効果については、次の2つの点がカギを握ろう。

まず1つは使い勝手への配慮である。詳細は不明ながら、政府側から具体的な補助メニューが示される「カタログ方式」が検討されている。中小企業にとっては導入をイメージしやすいなど、検討のハードルが下がることが期待される。

願わくは、すでに挙げたような清掃や配膳、検査ロボットに加え、重い物を運んだり、腰への負担を軽減するためのロボットスーツ、各種施設での警備・見回りロボット、倉庫での搬送ロボット、建設現場で



（出所）日本商工会議所・東京商工会議所「人手不足の状況および多様な人材の活躍等に関する調査」（23年9月28日）



（出所）日本商工会議所・東京商工会議所「人手不足の状況および多様な人材の活躍等に関する調査」（23年9月28日）

※本稿は情報提供が目的であり、商品取引を勧誘するものではありません。また、本稿は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、本稿に記載された内容は執筆時点でのものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

の自動施工ロボットなど、なるべく多くの選択肢が対象となることを期待したい。

2 つめの注目点は、中小企業の投資負担をどの程度減らせるかであろう。これまで中小企業の導入が遅れていた一因は、まさに資金不足であった。コストの上昇に苦しむ中、中小企業に設備投資の余裕はない。ようやく実現した支援策だけに、しっかりした規模の補助となることを期待したい。

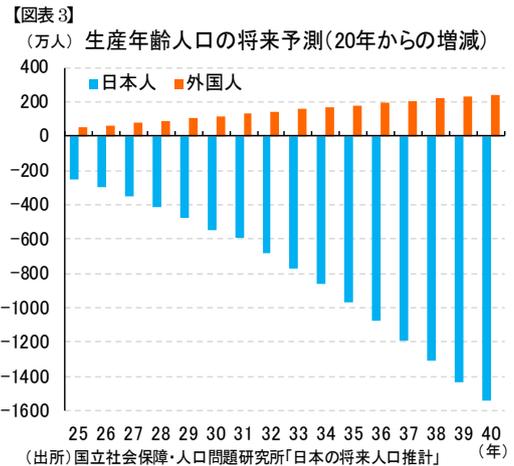
●企業の意識変化

今回の支援策がもたらす変化として、人手不足対策＝ロボット活用という意識の向上が挙げられる。

従来の人手不足対策といえば、いかに人を増やすかが主眼であり、女性の活用や外国人の活用にスポットが集まりがちであった。そういった中、今回の政策は「人手不足対策としてのロボット活用」という認識を高めるものであり、極めて意義が大きいとみられる。

実際のところ、女性や外国人の活用については短期的な効果は見込まれるものの、一定の数的限界が存在することは否めない。今後の生産年齢人口の減少規模ははるかに大きく、最終的には省人化に向けた取り組みが不可欠であった（図表 3）。

今回の支援策については、まだ構想が示された段階であるが、支援の規模や使い勝手に最大限配慮されることで、中小企業にとって即効性の高い対策となることを期待したい。



本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL: 06-7668-8805 mail: hd-araki@rri.co.jp

※本稿は情報提供が目的であり、商品取引を勧誘するものではありません。また、本稿は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、本稿に記載された内容は執筆時点でのものであり、今後予告なしに変更されることがあります。